

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	2年生	期 別	通年	科目の実務経歴	有
授業科目名	鍼灸応用実習 I			担当教員	杉山慶介・吉田麻吏		
授業の方法	実 技			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	各症候に対する鍼灸施術にあたって、必要な基礎的知識と技術を習得する。						
授業の到達目標	I.プロフェッショナリズム 1. 他者を思いやり尊重する態度 3. 自己の役割を誠実に果たす姿勢 4. 自己点検・自己評価および自己研鑽に努める態度 II.医学的知識 8. リスク管理 III.基本的臨床能力 5. はき施術を安全かつ適切に施す能力 IV.コミュニケーション 1.身だしなみ・礼儀やマナー 2.聴く・観る・書く・伝える 3.患者に対するホスピタリティ・共感的態度 4.他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	1. 接触鍼		1	6. 膝関節痛(膝周辺の触診)		
	2	2. 皮内鍼・円皮鍼		2	6. 膝関節痛(膝蓋骨辺縁、関節裂隙)		
	3	3. 肩こり(肩周辺の触診、僧帽筋)		3	6. 膝関節痛(鷲足)		
	4	3. 肩こり(肩甲挙筋)		4	6. 膝関節痛(陰谷、委陽、曲泉)		
	5	3. 肩こり(大菱形筋・小菱形筋)		5	6. 膝関節痛(灸治療)		
	6	3. 肩こり(天柱・肩井・肩中兪・肩外兪)		6	7. 眼精疲労(攢竹、瞳子膠)		
	7	3. 肩こり(大杼・肺兪・魄戸・附分・膏肓)		7	7. 眼精疲労(太陽、和膠、肝兪、膈兪)		
	8	4. 肩関節痛(肩甲下筋・棘上筋・棘下筋・小円筋)		8	7. 眼精疲労(施灸治療)		
	9	4. 肩関節痛(肩髃・肩膠)		9	9. 消化器系疾患(腹部の触診)		
	10	4. 肩関節痛(天宗・臑兪・巨骨)		10	9. 消化器系疾患(棒灸の使い方)		
	11	4. 肩関節痛(灸治療)		11	9. 消化器系疾患(足三里、中脘、梁門)		
	12	5. 腰痛(腎兪・大腸兪・志室・下志室)		12	9. 消化器系疾患(腹結、大腸兪、関元兪)		
	13	5. 腰痛(関元兪・外髀兪・気海兪)		13	9. 消化器系疾患(施灸治療)		
	14	5. 腰痛(灸治療)		14	10. 不眠(完骨、太陽、肝兪)		
15	5. 腰痛(広背筋)		15	11. 脱毛症(頭皮への施灸)			
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	出席状況(20%)、中間試験(40%)、 期末試験(40%)により評価します。			実務経験	臨床経験3年 教員歴3年		
履修上の注意	臨床を意識して真摯な態度で授業に臨んでください。授業で行った手技等の復習をしてください。			授業時間外の学習	経穴、体表解剖、疾患の予習復習をしっかり行ってください。		
使用教材	教科書:東洋療法学校協会編 はりきゅう実技く基礎編)、経絡経穴概論 配布資料			連絡先	事務窓口を經由し、直接訪ねてください。		